

報道関係各位

件 名 平成31年開校 飯能市初の小中一貫校「(仮称)奥武蔵創造学園」
— 学びの共同体が創る「21世紀型の学校」 —

1 概 要

平成31年4月、東吾野小学校（大字平戸）、西川小学校（大字長沢）及び吾野小学校（大字吾野）の3校を統合し、統合後の新たな小学校を現西川小学校へ設置するとともに、これに合わせて西川小学校及び吾野中学校の施設を活用した施設隣接型小中一貫校（以下「小中一貫校」という。）を設置するための準備を進めております。この学校は本市初の小中一貫校となることから、小中一貫教育のモデルケースとして位置付け、学校教育の充実はもとより、地域振興そして定住者の増加も視野に入れ、発展都市飯能の魅力ある「新しい学校づくり」に取り組んでまいります。

この小中一貫校では、学びの共同体が創る「21世紀型の学校」を目指し、新学習指導要領が示す「主体的・対話的で深い学び」を確実に進め、世界最先端の教育に挑戦し、全ての子どもに「笑顔」と「質の高い学び」を保障していきます。

そのために、ペア学習やグループ学習等による「誰一人孤立させず学ぶ権利を保障する協同的、探究的な学びの授業」、学校、保護者、地域が協力し「子どもが学び育ち合い、職員が育ち合い、地域・保護者が学び育ち合う学校づくり」、学力世界一にもなり協同的な学びの先駆けでもある「フィンランドの教育から学ぶ」を、9年間を一貫して取り組んでまいります。

学びの共同体が創る「21世紀型の学校」

ミッション

世界最先端の教育に挑戦し 全ての子どもに「笑顔」と「質の高い学び」を保障する

○誰一人孤立させない

協同的・探究的な学び

(ペア学習・グループ学習)

○学び育ち合う子ども

職員・地域・保護者



小中一貫教育・小規模校で共通する

○フィンランドの教育から学ぶ

○協同的な学びの先駆け

○国家戦略としてのICT教育

○高い読解力を支える読書 等

2 内 容

(1) 学園名(案)及び学校名(案)について

小中一貫校の設置に当たり、小中一貫校としての学園名(案)、小学校名(案)及び中学校名(案)につきましては次のとおりです。

学園名については、小中一貫校を一つの学校ととらえ一体感を表現するとともに、新たな学校づくりの推進や市内外への発信等を目的に通称名として定めるものです。

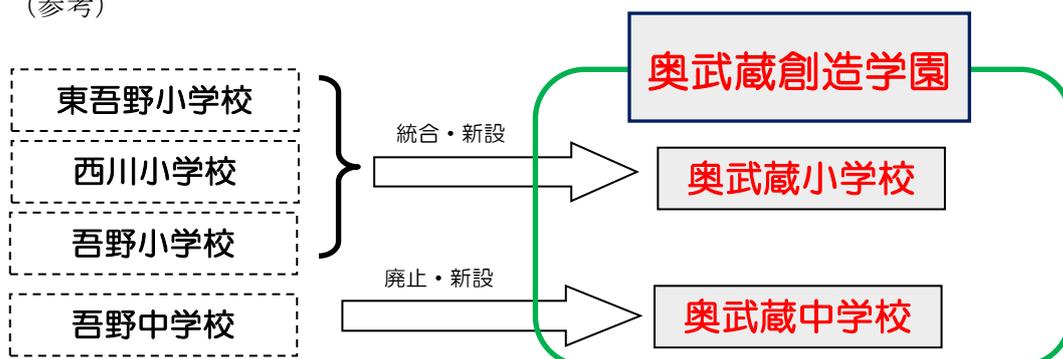
なお、学校名(案)につきましては、9月市議会定例会において飯能市立学校設置条例等の一部を改正する条例(案)を提出いたします。

区 分	名 称	備 考
学 園 名 (案)	おくむさしそうぞうがくえん 奥武蔵創造学園	通称名
小 学 校 名 (案)	飯能市立おくむさし 奥武蔵 小学校	現西川小学校施設
中 学 校 名 (案)	飯能市立おくむさし 奥武蔵 中学校	現吾野中学校施設

<選定理由>

区 分	選定理由
学 園 名 (案)	奥武蔵は、東吾野、吾野を包含する地域名であり、この奥武蔵の地で日本の未来を力強く創造する子どもたちを育てる、また、奥武蔵という地域を新しく創造していくという気持ちを込めて選定しました。
小 学 校 名 (案)・ 中 学 校 名 (案)	新たな学校となることから、学園名と同様に東吾野、吾野を包含する、これまでの小学校名として使われていない名称としました。また、新しい学校をこの地域で創っていくという気持ちを込めて選定しました。 さらに、小中一貫校になることから、学校としての一体感や、新たな学校としてスタートすることを表すためにも小学校名にあわせ、中学校名を変更することとしました。

(参考)



(2) (仮称)奥武蔵創造学園 奥武蔵小学校・奥武蔵中学校設置に係る基本方針について

① 基本方針策定の趣旨

(仮称)奥武蔵創造学園 奥武蔵小学校・奥武蔵中学校の設置に当たり、本市が目指す教育を踏まえ、学校の使命(ミッション)や目指す学校像と、これらを実現するための具体的な取組を明らかにすることにより、新たな学校づくりを推進するための指針として策定します。

② 基本方針の概要

<(仮称)奥武蔵創造学園の設置に係る基本方針>

- 1 「教育から地方創生」を視野に、**発展都市飯能を創造**する未来の子どもたちを育むため、新しいビジョンをもった小中一貫校をつくります。
- 2 保護者・地域の方々が「**我が子をこの学校に通わせたい**」と思う、「**力のある学校**」「**安心・安全な学校**」をつくります。
- 3 新たな「**放課後児童対策**」に取り組みます。

<基本方針を実現するための4つの柱>

1 新たな学校づくり

- 小中一貫教育の推進
- 学びの共同体がつくる「21世紀型の学校」
～「一斉授業」から「協同的な学びの授業」へ～
- 地域の特性(地域人材、自然環境)を生かした教育の充実



2 新たな放課後児童対策の実施

- 放課後子ども教室の実施
- 放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体的な実施
- 学校教育と連携した放課後児童対策



3 安心・安全な通学手段の提供

- スクールバス運行による安心・安全な通学
- 地域の特性、道路事情等を踏まえた運行ルートの設定
- 地域での見守り活動

4 小規模特認校制度の拡大

- 小規模特認校制度を中学校へ新たに導入
- 小中一貫校の魅力の発信



<新たな学校（施設隣接型小中一貫校）のビジョン（全体像）>

学校の使命(ミッション)

全ての子どもに「笑顔」と「質の高い学び」を保障する



一貫した教育方針で滑らかな小・中の接続を
目指す児童生徒像

自ら学び 未来を切り拓く 子どもたち

— 学び合う子 支え合う子 鍛え合う子 —

- 1 小・中学校で学校の使命（ミッション）を統一
- 2 施設隣接型小中一貫校の強みを生かした教育
- 3 学校教職員の資質の向上
- 4 授業の質の向上
- 5 ICT環境の整備と情報活用能力の育成
- 6 地域人材と連携する教育
- 7 豊かな自然環境を生かした環境教育
- 8 コーディネーショントレーニングによる体力向上
- 9 学校図書館の機能の強化

（仮称）奥武蔵創造学園



（仮称）奥武蔵小学校
（現西川小学校）



（仮称）奥武蔵中学校
（現吾野中学校）

担当者 飯能市教育委員会学校教育部
学校教育課長 中井
学校政策担当課長 川村
連絡先 TEL042-973-3018